

公益財団法人熊西地域振興財団
第9期（令和4年度）事業報告書

《 公益目的事業 》

I. 地域活性化事業

(1) 非営利団体の活動を助成する事業

A くまにし地域元気プロジェクト：地域を活性化させる事業を行う非営利法人、任意団体等に助成金を交付する。

（実施時期等） 年1回実施

（応募者） 6団体

（助成先） 選定委員会で協議検討の結果、次の3団体への助成を行った。

- ・子ども子育て連絡会 374,500円
- ・守口市ジュニアプラスバンド 500,000円
- ・一般社団法人福祉サービスよってんか 500,000円

B 非営利法人、任意団体等への活動機会を提供する事業

非営利団体が、広く市民とつながる機会を得ることが、地域が抱える問題の解決、地域社会の活性化の担い手となることのできるよう、活動機会の提供を行う。

（実施時期等） 通年。随時希望を受け付ける。

（助成先、助成内容）

（実施内容）

・「AKARI アクション」についての協力

門真市民プラザの指定管理者であるNPO法人トイボックスさんの依頼で、パナソニック株式会社と協働事業の「使わなくなった本、DVD、CDを回収し、その売上金から世界の無電化地域にソーラーランタンを寄贈する」という取り組みに協力するために、熊西染色工業の協力を得て、ベアーズ施設内に回収ボックスを2022年4月1日～2023年3月31日まで設置したところ、トイボックスより設置期間延長の依頼があったので、2023年4月1日～2024年3月31日の期間の活動機会を提供した。

・ママさん吹奏楽団 Largoさんがコンサート会場として、ベアーズの壇上広場を使用したいとの依頼があり、0歳児からお年寄りまで音楽を愛するすべての人に楽しんでもらいたいというこの団体の信条を大切にしたいと判断し、活動機会の場を提供した。

・助成先団体交流会：今年度及び昨年度の助成先団体との交流会を、オンラインにより6月29日（木）に開催した。

・三井住友信託銀行主催、10月24日開催の中小企業オーナー向けの「フィランソロピーセミナー」に「財団を作って社会貢献を行う」をテーマに登壇し、設立の経緯や現在の活動について話した。

・NPO法人トゥギャザーさんより、大阪府下の障害者福祉事業所で作られた商品をベアーズで販売して障害者支援を行い、障害者福祉事業所の活動を周知させたいとの依頼があり、検討の結果、有意義なイベントと判断いたし、ベアーズに販売エリアの無償提供を協力を得て、活動機会を提供した。2023年3月10日～12日開催。

(2) アドバイザリー事業

公益活動のノウハウを持たない法人、団体などに対し、公益活動を効率的かつ有効に行うための助言を行う。（実施内容） 当期は該当する事業は行わなかった。